

事業名	森林組合指導費		
細事業名	森林組合管理経営体制強化事業費	財務コード	013201
担当部課室	森林環境 部 林業振興 課 担い手・森林組合 担当 (内線)	6214	

調書番号	70
------	----

I 事業の概要

実施期間	始期 H5 年度 ~ 終期 年度			
実施主体	県(直営)			
目的	<table border="1"> <tr> <td>だれ(何)を対象に 新たに着任した森林組合の検査を担当する職員</td> <td>その対象をどのような状態にして 専門的な知識と高度な検査能力を習得している</td> <td>結果、何に結びつけるのか 森林組合の業務及び財務の適正な運営</td> </tr> </table>	だれ(何)を対象に 新たに着任した森林組合の検査を担当する職員	その対象をどのような状態にして 専門的な知識と高度な検査能力を習得している	結果、何に結びつけるのか 森林組合の業務及び財務の適正な運営
だれ(何)を対象に 新たに着任した森林組合の検査を担当する職員	その対象をどのような状態にして 専門的な知識と高度な検査能力を習得している	結果、何に結びつけるのか 森林組合の業務及び財務の適正な運営		
内容	<p>新たに着任した森林組合の検査を担当する職員が、国や都道府県の検査職員を対象に実施される研修に参加する。</p> <p>場所: 東京都 主催: 農林水産省大臣官房検査部 内容: 検査職員の心得、検査実務、簿記、経営分析など 人数: 1人</p>			

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
活動指標	研修修了者数	目標	1	1	1	1	1	1
		実績(見込)	1	1	1	0	1	1
		達成率	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0
		達成区分	b	b	b	d	b	b
成果指標	検査件数のうち研修修了者が検査業務を適切に遂行できた割合	目標	11	11	11	11	11	11
		実績(見込)	11	11	11	11	11	11
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成区分	b	b	b	b	b	b
決算(予算) 単位: 千円		64	64	65	0	65	65	65

III 事業の評価(平成29年度の業績評価)

活動指標	b	評価	研修修了者による適正な検査が実施され、意図した成果をあげている
成果指標	b		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。  
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

見直しの必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ( )
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	森林管理制度が大きく変化中、森林組合の担う役割はより重要となってくるため、法に基づく検査に加え、森林組合の組織運営・経営全般に関する質の向上に向けた指導は、必須である。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
その他	説明	森林組合法により県が検査を行うことが義務づけられており、職員の異動がある中で、専門性の高い検査の精度を保つためには、当該研修の修了者が検査を行うことは必須である
見直しの必要性	無	上記のとおり

V 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明	
-------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。